

名家連ニュース

平成 27 年 9 月 16 日 (水)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 374 号

名家連代表者会議の案内

定例の代表者会議を 9 月 19 日 (月) 13 時 30 分～16 時に家族相談室 (緑区) で開催します。
万障繰り合わせのうえご参加ください。当日予定の主な議題

1. 第 1 回病気と障害を正しく理解するための勉強会 (講師は精神科医) と今後の運営
2. 第 10 回家族相談員スキルアップ研修会企画と案内チラシの配布
3. 第 26 回晴れときどき虹 (心の健康を願う家族と市民のつどい) 企画と案内チラシの配布
4. 障害者と市民のつどいの案内チラシの配布
5. 情報提供と情報交換

愛知県の医療費助成や交通運賃割引に関する情報、障害者差別解消法施行に伴う名古屋市職員対応要領策定部会や愛知県条例をめぐる動きなど



障害者行動に 300 人余、徹夜行動に延べ 100 人余が参加



戦時中、障害者は「非国民」「役立たず」と白い目で見られました。また、戦場はもちろん沖縄の地上戦や本土への空襲、広島や長崎への原爆投下で多くの方々が心身に障害を受けてきました。戦争は新たな障害者をつくりだす最悪の愚かな行為です。

9 月 11 日 (金) 16 時から栄公園において障害者・家族・関係者による「戦争法案反対」をアピールする集会とパレードが開催されました。愛知障害フォーラムも各団体に集会を紹介し、参加した障害者団体から連帯の挨拶を行いました。

大村知事 愛知障害フォーラム主催の地域フォーラムで挨拶

大村知事は、12 日 (土) の北区役所講堂で開催された地域フォーラムで、当初の「県条例案 9 月議会提出」から「12 月議会まで見送る」とした経緯と今後の扱いを披瀝しました。挨拶の主な要点は

1. 皆さんの意見を聞いて作っていかないと条例を作っても動いていかない。
2. 障害者施策審議会で条例案を説明し、皆さんの意見を頂きながら提案できるようにしたい。
3. 本日のフォーラムは、大変時機を得たものであり、皆さんが笑顔で過ごせるようにしていきたい。

講演会では、東俊祐氏 (弁護士、元内閣府障害者制度改革推進室室長) から「難病や手帳を持たない人を合わせると 1000 万人を超える。WHO は 15% といっている。4000 万人が障害者と家族。狭い概念で閉じ込めない。」「内容に少々問題があっても条例はあった方がいい。運動がなければどんないい条例でも機能しない。」等のアドバイスを受けた。その後、田中申明氏 (弁護士・名古屋市視覚障害者協会会長) 堀場洋二氏 (ADF 幹事会議長・名古屋市精神障害者家族会連合会会長) と共にシンポジウムを行い今後の課題を共有しあった。

